2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月7日

上場会社名　ケイヒン株式会社　上場取引所　東
コード番号　9312　URL https://www.keihin.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 杉山　光延
問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長　(氏名) 荒井　正俊　TEL 03-3456-7825
四半期報告書提出予定日　2023年8月9日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無 :　無
四半期決算説明会開催の有無 :　無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	11,701	△28.2	772	△29.3	898	△30.6	587	△33.7
2023年3月期第1四半期	16,299	21.2	1,092	21.1	1,293	34.0	887	34.5

(注)包括利益　2024年3月期第1四半期　1,204百万円 (△0.4%)　2023年3月期第1四半期　1,210百万円 (149.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	90.03	―
2023年3月期第1四半期	135.87	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	45,324	25,204	55.6
2023年3月期	44,437	24,456	55.0

(参考)自己資本　2024年3月期第1四半期　25,204百万円　2023年3月期　24,456百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	―	―	―	70.00	70.00
2024年3月期	―				
2024年3月期(予想)		―	―	63.00	63.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 :　無

3. 2024年 3月期の連結業績予想(2023年 4月 1日～2024年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	27,000	△16.0	1,600	△21.1	1,700	△25.2	1,200	△22.6	183.80
通期	55,000	△8.1	3,400	△11.1	3,500	△11.6	2,400	△11.3	367.60

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 :　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無

② ①以外の会計方針の変更 ： 無

③ 会計上の見積りの変更 ： 無

④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	6,536,445 株	2023年3月期	6,536,445 株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	7,547 株	2023年3月期	7,547 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	6,528,898 株	2023年3月期1Q	6,528,946 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づき作成されたものであり、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】P3「1．（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間（2023年４月１日から2023年６月30日まで）のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策としての行動制限が解除され、個人消費の回復やインバウンド需要の増加等により、景気は緩やかな回復基調となった一方、物価上昇や海外経済の減速等に起因する景気の下振れリスクもあり、先行きは依然として不透明な状況となっております。

このような環境の中、当社グループにおいては、国内物流事業は、一般貨物輸送の取扱いが減少しましたが、入出庫、流通加工の取扱いの増加により増収増益となり、国際物流事業は、複合一貫輸送、プロジェクト貨物、輸出車両の海上輸送、航空貨物、港湾作業の取扱いが減少したほか、海上運賃下落により減収減益となりました。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は117億１百万円（前年同期比45億９千８百万円の減収、28.2％減）、営業利益は７億７千２百万円（前年同期比３億１千９百万円の減益、29.3％減）、経常利益は８億９千８百万円（前年同期比３億９千５百万円の減益、30.6％減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は５億８千７百万円（前年同期比２億９千９百万円の減益、33.7％減）となりました。

当社グループのセグメント別の業績は、次のとおりであります。

セグメント別売上高

セグメント	前第１四半期連結累計期間（百万円）	当第１四半期連結累計期間（百万円）	前年同期比増減（△印減）	
			金額(百万円)	比率(%)
国内物流事業	6,482	6,762	279	4.3
国際物流事業	10,065	5,156	△4,909	△48.8
セグメント間内部売上高	△249	△217	31	―
合　計	16,299	11,701	△4,598	△28.2

国内物流事業

国内物流事業におきましては、倉庫業は、入出庫の取扱いが増加し、売上高は19億４千４百万円（前年同期比4.3％増）、流通加工業も取扱いが増加し、売上高は16億９千万円（前年同期比25.5％増）、陸上運送業は、一般貨物輸送の取扱いが減少し、売上高は29億１千１百万円（前年同期比5.1％減）となりました。

以上の結果、国内物流事業の売上高は67億６千２百万円（前年同期比２億７千９百万円の増収、4.3％増）、営業利益は７億８千７百万円（前年同期比９千７百万円の増益、14.2％増）となりました。

国際物流事業

国際物流事業におきましては、国際運送取扱業は、複合一貫輸送、プロジェクト貨物、輸出車両の海上輸送の取扱いが減少したほか、海上運賃下落により、売上高は43億８千２百万円（前年同期比51.5％減）、航空運送取扱業は、輸出入ともに取扱いが減少し、売上高は２億７千９百万円（前年同期比46.7％減）、港湾作業は、船内荷役、沿岸荷役とも減少し、売上高は４億９千４百万円（前年同期比2.8％減）となりました。

以上の結果、国際物流事業の売上高は51億５千６百万円（前年同期比49億９百万円の減収、48.8％減）、営業利益は３億６千４百万円（前年同期比４億４千５百万円の減益、55.0％減）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して８億８千６百万円増加し453億２千４百万円となりました。この要因は、現金及び預金の減少等により流動資産が３億９千１百万円減少したものの、投資有価証券や建設仮勘定の増加等により固定資産が12億８千１百万円増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して１億３千９百万円増加し201億２千万円となりました。この要因は、未払法人税の減少等により流動負債が５億８千５百万円減少したものの、資産除去債務の計上等により固定負債が７億２千５百万円増加したことによるものであります。

純資産合計は、その他の包括利益累計額及び利益剰余金の増加により、前連結会計年度末と比較して７億４千７百万円増加し252億４百万円となりました。

純資産の増加及び借入金の減少により、自己資本比率は、前連結会計年度末の55.0％から55.6％へ改善し、借入金依存度は、前連結会計年度末の20.3％から18.7％へ低下しました。

決算年月	2022年６月	2023年６月	2023年３月
自己資本比率（％）	52.6	55.6	55.0
借入金依存度（％）	21.6	18.7	20.3

（注） 自己資本比率：自己資本／総資産
借入金依存度：借入金残高（社債含む）／総資産

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第２四半期累計期間および通期の業績予想につきましては、2023年５月11日公表の予想数値を据え置いておりますが、景気動向や事業環境の変動等により、連結業績予想に修正の必要が生じた場合には適時に開示いたします。

2．四半期連結財務諸表及び主な注記

（1）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2023年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2023年６月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,310	8,958
受取手形及び営業未収金	4,221	4,280
電子記録債権	221	219
その他	1,254	1,158
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	15,003	14,612
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	48,664	48,728
減価償却累計額	△36,187	△36,406
建物及び構築物（純額）	12,476	12,321
機械装置及び運搬具	3,070	3,073
減価償却累計額	△2,502	△2,537
機械装置及び運搬具（純額）	568	536
工具、器具及び備品	2,214	2,229
減価償却累計額	△1,929	△1,948
工具、器具及び備品（純額）	285	281
土地	6,809	6,809
リース資産	1,364	1,373
減価償却累計額	△758	△810
リース資産（純額）	605	562
建設仮勘定	980	1,712
有形固定資産合計	21,725	22,224
無形固定資産		
借地権	977	977
その他	341	324
無形固定資産合計	1,318	1,301
投資その他の資産		
投資有価証券	5,440	6,244
繰延税金資産	200	192
その他	765	771
貸倒引当金	△35	△39
投資その他の資産合計	6,370	7,169
固定資産合計	29,414	30,695
繰延資産		
社債発行費	19	16
繰延資産合計	19	16
資産合計	44,437	45,324

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2023年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2023年６月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	2,940	2,799
短期借入金	3,720	3,430
1年内償還予定の社債	1,260	1,260
リース債務	214	199
未払法人税等	694	258
その他	1,647	1,941
流動負債合計	10,476	9,890
固定負債		
社債	1,100	1,100
長期借入金	2,919	2,663
リース債務	452	421
繰延税金負債	143	385
役員退職慰労引当金	989	1,006
退職給付に係る負債	2,550	2,569
長期前受金	966	966
資産除去債務	－	735
その他	381	381
固定負債合計	9,504	10,229
負債合計	19,981	20,120
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,376	5,376
資本剰余金	4,415	4,415
利益剰余金	13,571	13,702
自己株式	△14	△14
株主資本合計	23,349	23,479
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,064	1,626
為替換算調整勘定	57	107
退職給付に係る調整累計額	△13	△9
その他の包括利益累計額合計	1,107	1,724
純資産合計	24,456	25,204
負債純資産合計	44,437	45,324

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2022年４月１日 至　2022年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2023年４月１日 至　2023年６月30日）
売上高	16,299	11,701
売上原価	14,711	10,444
売上総利益	1,588	1,256
一般管理費	495	483
営業利益	1,092	772
営業外収益		
受取利息及び配当金	111	123
為替差益	103	23
その他	14	8
営業外収益合計	230	155
営業外費用		
支払利息	19	16
その他	10	13
営業外費用合計	29	30
経常利益	1,293	898
特別損失		
固定資産処分損	－	23
特別損失合計	－	23
税金等調整前四半期純利益	1,293	874
法人税、住民税及び事業税	346	255
法人税等調整額	60	31
法人税等合計	406	287
四半期純利益	887	587
非支配株主に帰属する四半期純利益	－	－
親会社株主に帰属する四半期純利益	887	587

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2022年４月１日 至　2022年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2023年４月１日 至　2023年６月30日）
四半期純利益	887	587
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	193	562
為替換算調整勘定	124	50
退職給付に係る調整額	4	4
その他の包括利益合計	322	617
四半期包括利益	1,210	1,204
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,210	1,204
非支配株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　2022年４月１日　至　2022年６月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	国内物流事業	国際物流事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,257	10,041	16,299	－	16,299
セグメント間の内部売上高又は振替高	225	23	249	△249	－
計	6,482	10,065	16,548	△249	16,299
セグメント利益	689	810	1,499	△406	1,092

（注）１　セグメント利益の調整額△406百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△406百万円であります。全社費用は、主として報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　2023年４月１日　至　2023年６月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	国内物流事業	国際物流事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,573	5,127	11,701	－	11,701
セグメント間の内部売上高又は振替高	188	29	217	△217	－
計	6,762	5,156	11,918	△217	11,701
セグメント利益	787	364	1,151	△378	772

（注）１　セグメント利益の調整額△378百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△375百万円であります。全社費用は、主として報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。